

# 建設水道委員会

市の都市建設部（土木、都市基盤、下水道他）、水道事業に関する事項に対応する委員会です。

◎竹内邦彦 ○森岡和雄  
小栗興治、川端恵美子、倉持照憲  
武本淑男、田中宣夫、米井知博

今期定例会において、当委員会に付託された議案二十件、請願一件について審査した。議案二十件についてはいずれも原案のとおり可決した。

議案第九十号の下水道使用料三千八百十六万円の減額は企業や家庭での節水が原因となり有収水量が伸び悩んだところにあるとのこと。委員からは収益の減少解決に料金値上げするのではなくよい知恵を出して欲しい

との要望あり。議案百六十六号平成十八年度予算は骨格予算であるため前年度と比較して三割程度の予算計上であり、今後は補正予算で対応するとの説明がなされた。この中でグリーンヒルズ津山管理運営費約三億円について質疑がなされ、指定管理者制度導入により委託料も前年と比較し四百六十八万円減額となるよう努力しているが、それでも市の負担は約二億円であるとの答弁がなされた。議案第九十六号について、水道料金の減少により給水収益が五千万円減額補正となり、併せて合併により水源が増加し老朽化した施設の修繕に多額の経費を要したことにより、平成十七年度は約五千九百六十二万円の赤字となる見通しと説明を受け、当局から経営改善のため、できる限りの経費節減を図っていくとの答弁があった。請願第二十二号については、他都市並びに岡山県下の実情、市の実態、各請願項目の説明を受け、全員一致で趣旨採択とした。

## 日程

平成十七年十一月八日（火）  
～十日（木）

## 視察場所と内容

- 「沖縄県那覇市」
- 市営住宅の整備状況について
- 繁多川市営住宅の現地視察
- 「愛媛県大洲市」
- 城下町の古い町並みを活かしたまちづくりについて
- 「愛媛県松山市」
- 水道料金に関する業務委託について
- 浄水場の運転及び施設管理業務の外部委託について



那覇市は市営住宅の需要が多く高齢者や多子世帯には、条件付き特別枠を設けて入居し易いよう配慮している。沖縄県は国からの補助率が高く、昨春完成の市住は総事業費六十三億円で、瀟洒な分譲マンションを思わせ、首里城周辺の歴史的景観ともよく調和していた。

大洲市では古い町並を視察したが、年間百万人の観光客を集客するというこの町は、川と山と城が造る景観の美しさを大切に保存している町であると感じた。

松山市は、経常収支が悪化したことからマッピングシステム、料金徴収業務、浄水場の運転及び施設管理業務を民間委託している。委託によりコスト削減と交代勤務解消による労働条件の改善等の効果は大であるが、反面、技術を継承する仕組みがなくなり、職員の技術力の低下が懸念され、技術力の向上に対し組織的な対策を講ずることが課題とのことであった。